

2023年度(令和5年度)新体力テストの結果

児童質問紙(第5学年)

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
男子	72.84	23.46	2.47	1.23
女子	60.27	32.88	2.74	4.11

体育の授業は楽しいですか

	楽しい	やや楽しい	やや楽しくない	楽しくない
男子	79.01	17.28	2.47	1.23
女子	60.27	30.14	4.11	5.48

運動やスポーツをどのくらいしていますか(体育の授業をのぞく)

	週に3日以上	週に1~2日くらい	月に1~3日くらい	しない
男子	58.02	23.46	13.58	4.94
女子	31.51	35.62	23.29	9.59

体力・運動能力(第5学年)

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点		握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
男子	17.98	19.04	35.49	39.51	39.47	9.63	146.61	20.64		女子	18.33	17.77	38.32	37.24	30.91	9.86	137.31	12.81	

県平均値(R5)かつ全国平均値(R5)未滿

重点課題および要因

情意面

(重点課題)
・男子より女子の方が運動に対する意欲関心が低い。
・体育以外で運動やスポーツを全くしていない児童が男子5%女子10%いる。
(要因)
・スマホやタブレット等、運動以外に興味関心を引くものが増えている。
・日々の実践や体育的行事等で運動意欲を高めることができていない。
・家庭への啓発が弱い。

体力面

(重点課題)
男女共に以下の種目「反復横とび」「20mシャトルラン」「50m走」「立ち幅とび」が全国平均、県平均を下回っている。
(要因)
・運動機会の減少、休憩時間や放課後等での外遊びの減少
・コロナ禍以降、敏捷性、走力、持久力を中心とした基礎体力を高めることができていない。

重点課題等に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- ・授業の始めに主運動につながる前段運動を短時間取り入れることで運動への意欲がもてるようにする。
- ・授業改善を行い、運動時間や量の確保を行う。
- ・習熟度によって児童が活動する場を選んで、主体的に運動に取り組むことができるようにする。

体育の授業以外で行う取組内容

- ・大休憩などで、縦割り班外遊びなどの異年齢集団での外遊びを行い、運動への関心を高める。
- ・毎週週末に体力づくりの家庭学習を行い、児童が主体的に運動を行うことができるようにする。

2024年度(R6年度)の重点目標値

- ・走力「50m走」、敏捷性「反復横跳び」の数値を男女ともに県平均、全国平均以上にする。